

教育福祉論演習

[演習] 1年・2年 選択 60時間 4単位

《担当者名》白石 淳 [jun-jun@hoku-iryo-u.ac.jp]

【概要】

子ども、教育に係わる福祉的事象における課題について、課題の本質を分析・検討、その解決する方策を実践的に考察する。

【学修目標】

1. 教育福祉に関する先行研究を批判的に考察することができる。
2. 教育福祉の課題解決、望ましいあり方について考察することができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1) 10	教育福祉に関する研究課題の検討	先行研究をもとに、研究課題、研究方法等について検討を行う。	白石
11) 20	フィールドワーク（調査）	研究課題に関するフィールドワーク（調査）を行う。	白石
21) 30	課題と調査結果の検討	課題とその調査結果を分析し・検討し、まとめる。	白石

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

文献検討 50%、計画作成 50%

【学修の準備】

関連する文献を熟読すること。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

本科目の内容は、深い学識と高度な実践力、指導的役割の発揮力を修得するという臨床福祉学専攻博士後期（博士）課程のディプロマ・ポリシーに適合している。